

秋田県立大学 図書館だより



》》》》》》》》》 目次 《《《《《《《《《

大学生活と図書館について

| | |
|----------------------------------|-----|
| 理事／副学長／図書・情報センター長 小林 淳一 | 1～2 |
| 図書をリクエストしてみよう！ | 3 |
| 購読雑誌紹介 | 4 |
| 図書館のコーナー紹介 | 5 |
| お知らせ／4～6月図書館開館カレンダー | 6 |



大学生活と図書館について

理事／副学長
図書・情報センター長
小林 淳一

私もはるか昔は、大学生であった。もちろん今とは生活環境が色々異なっているので、直接現在に当てはまるとは思わないが、いくつかの共通点があると思うので、大学生活と図書館の関わりについて当時を振り返りながら述べてみたい。ここで言う大学生活とは、大学での教育さらには研究活動に関わるものである。

私は当時結構図書館に足を運んでいた。大学には、学科の図書室と全学の図書館があった。

それぞれ性格が違うので、目的に応じて利用していた。ただ、主に図書館を研究活動のために利用していたため、学科の図書室の利用が圧倒的に多かった。学科の図書室は研究室のすぐ近くにあり便利であった。機械工学を専攻していたが、学科の図書室にはそれらに関するものが充実していた。世界的に有名なジャーナルが数多くあり、また日本の学会誌、論文集も所狭しと並んでいた。もちろん専門書もたくさんあった。棚には論文誌が年度毎にきちんと製本され、

借用されている場合はそこに木で作られた立て板が置いてあり、常に整理・整頓されていた。検索はカードで行うようになっていて膨大な量のカードが整然と並んでいた。でも一番素晴らしかったのは、我々よりもはるかに図書についてよく知っている専任の女性職員がいたことである。この人は機械工学に関する図書はすべて知っていて、「どこの列のどの棚にその本がある。」と即答した。また、これから入ってくる本やジャーナルの情報も教えてくれた。はじめは驚いたが、そのうちにそれが当たり前のよう感じていた。図書室はすごく居心地が良く、研究を行う環境の一部として無くてはならないものであった。従って、私の中では図書館（図書室）は唯一の情報源であり、そこには本がそろっていて、それをよく知っている職員がいるというイメージが残っている。別な見方をすると、情報は図書館にあり、紙に書かれた文字であり、ある特定の方向から確かなものとして時間をかけて送られてくるものであった。従って、私はそれらをじっくり読み、知識として消化すれば良く、一つひとつ読み終える度に達成感のようなものがあつた。

現在はどうかだろうか。もちろん情報源としての機能は今の図書館でも同じである。しかし、情報源はここだけではない。むしろ情報の大部分は IT 社会を通してあちこちから入ってくる。また、スピードが圧倒的に速い。従って情報収集の観点からすると図書館の存在感は小さくなっていると言わざるを得ない。このような状況の中で図書館をどのように活用すればよいのだろうか。私は、図書館の良さは情報量やスピードで比べるものではないと考えている。前にも述べた通り図書館は確かな情報源であり、時間をかけてじっくり知識化する場所である。この特徴をしっかりと理解することにより、確かな活用

ができるのである。人間は所詮、人間のクロックで物事を判断し知識化することしかできないので、骨となり肉となる知識は IT のスピードには合わない。また、IT 情報は確かなものだけではなく、玉石混淆である。従って、高度な知識を持った上で扱うべき情報である。学生には、図書館が一番似合っていると思う。大いに図書館を活用し将来社会に出て使える確かな情報をしっかり身につける事が大事である。

一方、最近では効率を重視し無駄を省いており、すべてに余裕が無くなってきている。今の学生諸君はその中で生活しており、昔に比べると気の毒である。本来残すべきものが、時代の変化の中で一緒に捨て去られているように思う。学生にとっては大学生活の中で息抜きとなる場所、オアシスが必要である。その意味での役割を果たすのが図書館ではないだろうか。静かな空間でゆっくりと考えたり、何も考えずに時間を過ごしたりすることができる貴重な場所である。

本学の図書館は、秋田キャンパス、本荘キャンパスとも実に素晴らしい環境を提供している。空間の取り方、配色、照明、本棚・机の配置など申し分ない。私は 4 年前本学に赴任した時、図書館のすばらしさに感動した。従って、本学を訪れる外部の人に対しては、必ず図書館を案内している。自動車会社で車のデザインをしているチーフデザイナーに見せたら、照明や配色に感心していた。ただ、難を言えばまだまだ書籍が少ないことである。しかしこれはこれから充実させていけばよいことである。

社会に出る前の大学生活を充実したものにするために、講義受講、課外活動と並んで是非図書館を活用することを勧める。10年後、20年後懐かしい良い思い出となるであろう。



図書をリクエストしてみよう!



図書館に『リクエスト BOX』があるのをご存じですか？

みなさんからのリクエストを受け付けています。すべてを購入できるわけではありませんが、内容と予算を考慮のうえ、図書館蔵書としてふさわしいかどうかを決定します。

「あったらいいな…」という資料がありましたら、ぜひリクエストしてください。お待ちしております。

他キャンパスの図書を借りたい場合はカウンターに申し込んでくださいね。

みなさんのリクエストで今年度は次のような図書を購入しました!

【秋田キャンパス】



書名：「うま味」を発見した男
著者：上山 明博
出版：PHP 研究所
資料番号：10161329
請求番号：913.6:U51
リクエスト日：2011年11月7日

「味の素」が生まれるきっかけを作った、科学者池田菊苗の波瀾万丈の生涯を描いた小説。明治大正の時代にヨーロッパ留学したエピソードや帰国してからの実験を繰り返す様子などが描かれており、どんどん引き込まれていく作品です。読後にはいろんな食事に味の素を振りかけたくなっちゃいます!身近なところから新しいテーマを見つけ出すなど、研究者って楽しい職業かも!と思えてきます。科学者の卵たちよ、ぜひ一読あれ!

【本荘キャンパス】



書名：デジカメの画像処理
著者：映像情報メディア学会編
出版：オーム社
資料番号：10159134
請求番号：007.642:E39
リクエスト日：2011年7月11日

瞳処理、美肌補正、笑顔認識や手ぶれ補正など画像処理の仕組みについて具体例を挙げて詳しくかつわかりやすく解説しています。趣味のカメラだけでなく、映像メディアを学ぶ学生におすすめです。

他にも小説など楽しいリクエストもありますよ!
「すべて真夜中の恋人たち」川上未映子著 など



書名：新幹線をゆく〜世界一の鉄道に“土木技術”から迫る!!〜
出版：イカロス出版
資料番号：10165672
請求番号：516.7:Sh64
リクエスト日：2011年6月13日

下には川、上には家屋、針の穴を通すようなトンネル掘削の現場を写真付きで紹介するなど、日本土木技術の最高峰という観点からとらえた斬新な1冊。技術の話ばかりではなく、電光掲示板のヒミツに迫るなど、楽しいエピソード満載です。

【大潟キャンパス】



書名：下町ロケット
著者：池井戸 潤
出版：小学館
資料番号：60016392
請求番号：913.6:IK
リクエスト日：2011年11月17日

大企業よりも先にロケットエンジンを開発したのは下町にある小さな工場だった。夢を追う社長とそれについて行けない社員のぎくしゃくした関係も、技術では絶対負けない自社製品へのプライドをかけて次第に社内一致団結し、大企業に立ち向かっていく。町工場の技術、意地、そして情熱に胸が熱くなります。読後は爽快です。直木賞受賞作。



～ 購読雑誌紹介～



大学図書館には書店では見かけないような難しい専門誌がたくさんあります。けれどもそれだけではありません。役に立つ楽しい内容の雑誌も多いのです。その中のごく一部ですがご紹介しましょう！



「TOEIC TEST プラス・マガジン」

CDも付いているのでリスニング対策も万全！

本番のテストと同じ形式の問題はもちろんのこと、海外レポートやインタビュー記事なども載っています。試験対策だけじゃつまらない。楽しく学習しちゃおう！

* 2ヶ月に1回の発行です。(奇数月)

【秋田・本荘キャンパス所蔵】

「日経ヘルス」



ダイエット特集が充実。美肌やコスメの記事も多いのですが、料理レシピも必見です。春には花粉症対策記事も載りますよ。

【秋田・本荘キャンパス所蔵】

「AERA」



週刊誌です。毎号旬の話題が満載。ニュースなどで見聞きするテーマが記事になっているので社会に乗り遅れないよう要チェック！

【秋田・本荘・大湯キャンパス所蔵】

「つり人」



秋田には海や川や溪流など釣りのポイントがたくさん！せっかく秋田に住んでいるのだから釣りに挑戦してみてもいいかな？

【秋田キャンパス所蔵】



「NATIONAL GEOGRAPHIC」日本版 (ナショナル・ジオグラフィック)

世界的に有名な科学雑誌。カメラマンが世界の辺境地で撮影した貴重な写真が満載です。自然現象の雄大さや美しさ、人類が残した文明遺産の偉大さなどを実感できます。

【秋田キャンパス所蔵】

雑誌の貸出は図書と違い短期間ですのでご注意ください！最新号はたったの1日、バックナンバーは3日間です。

＊秋田キャンパス＊ 図書館のコーナー紹介

前号 No.23では本荘キャンパスのコーナー紹介をしたので今回は秋田キャンパスです。

＊「生物資源科学への招待」コーナー＊

1年生必修の講義「生物資源科学への招待」の中で学科別に必読図書として先生方が選書した図書を1ヶ所に集めました。入口からすぐの新着コーナー隣にあります。

秋田県立大学に入学したからにはぜひともこれらの本を読み、モチベーションを高めて科学者としての使命感を持つようではありませんか！



書名：「利己的な遺伝子」

著者：リチャード・ドーキンス 著；日高敏隆 訳

【応用生物科学科】

出版：紀伊國屋書店 2006年

ISBN：9784314010030 請求記号：467.2/D47

DNA（遺伝子）を後世に受け継ぐことが生き物の存在目的なのだ。それは植物も動物も人間も同じ。分厚くて一見取っつきにくい、難しい専門用語は使わず平易な言葉で語られているのでまるで物語を読んでいるようにスラスラ進む。初版から30年以上経っても読み継がれる世界的ベストセラー。



書名：「遺伝子組換え植物の光と影〈2〉」

著者：佐野浩監修、横浜国立大学環境遺伝子工学セミナー編著

【生物生産科学科】

出版：学会出版センター 2003年

ISBN：9784762230141 請求記号：615.21/Y19/2

遺伝子組換え植物と言えば一般に知られているのは大豆やトウモロコシといった食品であるが、本書は遺伝子組換えが自然環境に与える影響、そのリスク、組み換え技術の開発と利用について現状報告されている。専門的な内容については困みの解説などがあり読みやすいので安心。



書名：「沈黙の春 ～Silent Spring 生と死の妙薬～」

著者：レイチェル・カーソン著；青樹築一訳

【生物環境科学科】

出版：新潮社 2001年 ISBN：9784105197032

請求記号：519/C22

殺虫剤をまいたら害虫が死ぬだけではなく、その毒が葉に残り、それを食べた他の昆虫の体に蓄積し、さらにその昆虫を食べた鳥が死んでしまうという、人間による自然破壊の危険性を訴えた作品。環境問題に興味を持つこの学科の多くの先輩が読んでいる名作。



書名：「農業の仕組みがわかると、社会のしくみが見えてくる」

著者：生源寺眞一著 出版：家の光協会 2010年

【アグリビジネス学科】

ISBN：9784259518370 請求記号：H611/Sh96

予備知識がないことを前提として書かれた、食料と農業についての入門書。5つに分かれた章は1限目から5限目と称され、まるで講義を受けているかのような構成。語りかけてくるようなやさしい文章やイラスト入りの図表など親しみやすさ満載。



お知らせ



○ 春季休業期間中に貸出した図書の返却について

【学部生・院生】

1月27日（金）～4月2日（月）に貸出した図書の返却期限日は**4月16日（月）**です。お忘れなく！

【教職員】

通常期と同じです。



○ 秋田キャンパス入口工事終了について

暖房効率向上のために入口吹き抜け部分に透明な壁を設置しました。

暖かくて居心地のよい図書館になりましたのでぜひ足を運んでください。

○ 開館カレンダー

| 2012年4月 | | | | | | | 2012年5月 | | | | | | | 2012年6月 | | | | | | |
|---------|----|----|----|----|----|----|---------|----|----|----|----|----|----|---------|----|----|----|----|----|----|
| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | | | | | 1 | 2 |
| 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
| 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
| 29 | 30 | | | | | | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | | | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |

| <開館時間> | | | 有人開館 | 無人開館 |
|---------|-------------------------------|---------------------|--------------------------|----------------------------|
| 秋田キャンパス | <input type="checkbox"/> 平日 | 4月10日～ 4月2日～4月9日 | 8:30～19:00 8:30～17:00 | 19:00～22:00 17:00～22:00 |
| | <input type="checkbox"/> 土日祝日 | 4月14日～ 4月1日～4月8日 | | 9:00～19:00 9:00～17:00 |
| 本荘キャンパス | <input type="checkbox"/> 平日 | 4月10日～ 4月2日～4月9日 | 8:30～18:00 8:30～17:00 | 18:00～23:00 17:00～23:00 |
| | <input type="checkbox"/> 土日祝日 | 4月14日～ 4月1日～4月8日 | | 9:00～19:00 9:00～17:00 |
| 大潟キャンパス | <input type="checkbox"/> 平日 | 4月2日～ | 9:00～17:00 | 17:00～22:00 |
| | <input type="checkbox"/> 土日祝日 | 4月14日～ 4月1日～4月8日 | | 9:00～19:00 9:00～17:00 |

* 4月27日（金）と6月29日（金）は、資料整理日のため
8:30～17:00まで休館となります。
17:00～22:00は無人開館します。



秋田県立大学 図書館だより No.24 2012年3月発行

秋田県立大学 図書・情報センター <http://www.akita-pu.ac.jp/library/index.htm>

- 秋田キャンパス 〒010-0195 秋田市下新城中野字街道端西241-438
TEL:018-872-1561 FAX:018-872-1674 E-mail:a_library@akita-pu.ac.jp
- 本荘キャンパス 〒015-0055 由利本荘市土谷字海老ノ口84-4
TEL:0184-27-2049 FAX:0184-27-2185 E-mail:h_library@akita-pu.ac.jp
- 大潟キャンパス 〒010-0444 秋田県南秋田郡大潟村字南2-2
TEL:0185-45-2028 FAX:0185-45-2021 E-mail:toshokan@akita-pu.ac.jp
- 木材高度加工研究所図書室 〒016-0876 能代市海詠坂11-1
TEL:0185-52-6900 FAX:0185-52-6924 E-mail:m_library@iwt.akita-pu.ac.jp

※ご意見・ご要望等をお寄せください。